



2025年2月4日

各位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード8739 東証プライム市場)

「宇宙フロンティア 2号ファンド」
超小型衛星の企画・設計・運用を強みとする株式会社アークエッジ・スペースへの投資実行
—超小型衛星を用いた様々なミッションの実証実験と事業化を進める—

スパークス・グループ株式会社（以下、スパークスと表記）は、2024年3月に設立された「宇宙フロンティア 2号ファンド」が、株式会社アークエッジ・スペース（本社：東京都江東区、代表取締役 CEO：福代孝良。以下、アークエッジ・スペース社と表記）に対する投資（金額は非開示）を実行しましたので、お知らせします。

アークエッジ・スペース社は今回の調達資金を活用し、国内外の政府機関や民間事業者を対象とした各種プロジェクトの衛星開発と事業実証および多波長リモートセンシング等に対応可能な商業衛星コンステレーションの構築を進めてまいります。

■投資先企業の概要

アークエッジ・スペース社は、超小型衛星コンステレーションの企画・設計から量産化、運用まで総合的なソリューション提供を行う宇宙スタートアップ企業です。“衛星を通じて、人々により安全で豊かな未来を”実現することを目指し、今後は地球観測、船舶向け衛星通信（衛星 VDES）、IoT データ収集等に対応した超小型衛星コンステレーションの構築を実現するとともに、月面活動にむけた衛星インフラ構築や深宇宙探査など、多様なミッションニーズに対応し、宇宙の開発利用を推進します。

■「宇宙フロンティア（1号）ファンド」、「宇宙フロンティア 2号ファンド」の概要

宇宙フロンティア（1号）ファンドは宇宙開発に関わる人材・技術を支援し、世界と戦える日本発の宇宙企業を育成すること、更には、日本全体の技術革新に貢献することを主たる目的として、2020年6月にスパークスの子会社スパークス・イノベーション・フォー・フューチャー株式会社を運営者とし、総額92億円の出資により運用を開始。2024年4月よりスパークスの子会社スパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下、スパークス・アセット・マネジメントと表記）が運用しています。2024年4月には、宇宙フロンティア（1号）ファンドから継続する形で、スパークス・アセット・マネジメントをファンド運営者とした宇宙フロンティア 2号ファンドの運用を開始しました。

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 広報室
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101
pr_media@sparxgroup.com